

事業概要シート

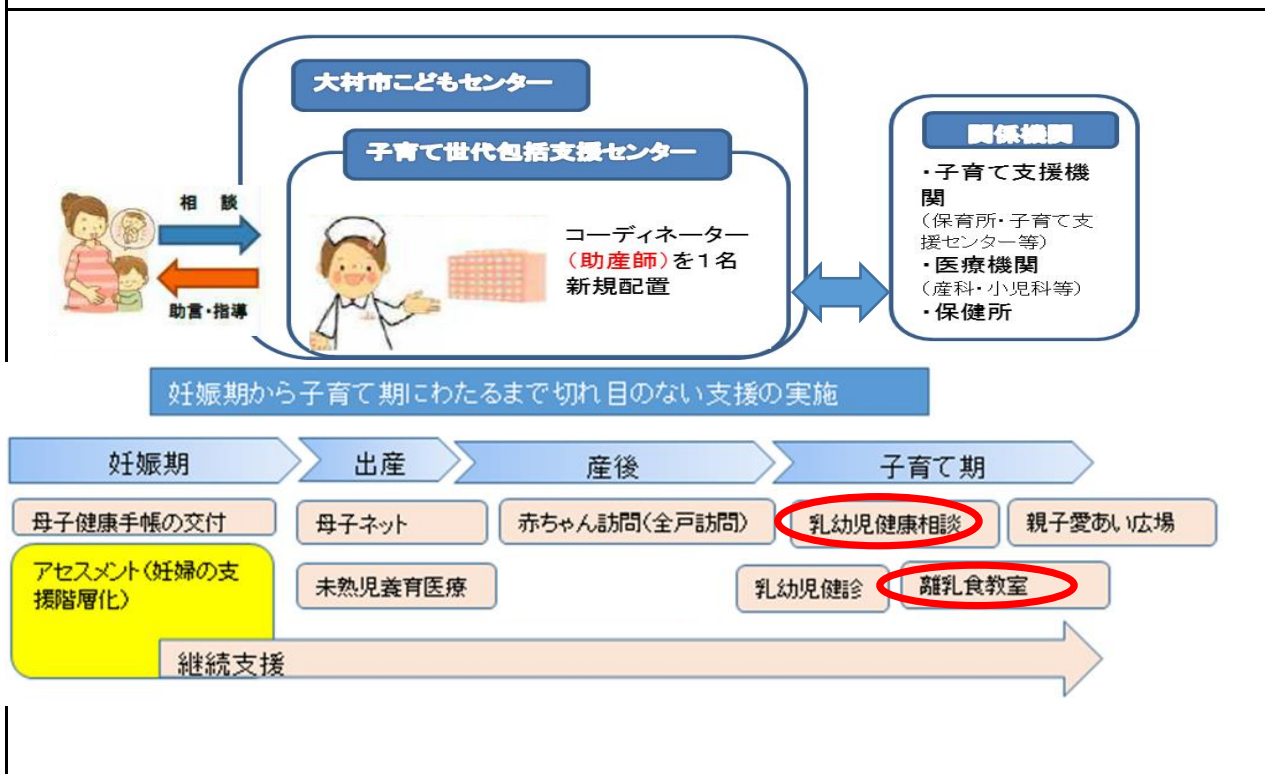
施策 0102 親と子の健康増進

《 》の金額 補正予算要求時…当初・繰越予算の合計額
 新年度予算要求時…当初・繰越・補正予算の合計額

事業名	乳幼児健康相談事業	拡充	予算額	2,476 千円
			《 》	155 》千円
事業期間	昭和50年度 ~	財 源 内 訳	国庫支出金	886 千円
根拠法令 要綱等	母子保健法 第2次健康おおむら21計画		県支出金	886 千円
			地方債	千円
			その他	千円
			一般財源	704 千円

【事業の目的・概要・対象】

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行う。
 ①月に1回、「乳幼児すくすく健康相談」を開催し、専門職（保健師・管理栄養士・歯科衛生士）による相談業務を実施する。
 ②月に2回、「離乳食教室」を開催し、管理栄養士による相談業務を実施する。
 ③H31年度から子育て世代包括支援センターを開設し、専任の助産師（コーディネーター）を配置する。妊娠届時の母子健康手帳交付時から妊娠へのアセスメントを行いながら、出産・子育て期にわたる切れ目のない包括的な支援を行う。



【背景】

少子化・核家族化の進行により、身近に育児相談相手を見つけることが困難な家庭が増加しており、育児経験不足等、育児に不安を抱える親が増加している。
 また、心身に不調があり、育児に不安を抱える母親に対し、専門的な支援により安心して子育てができる環境を整える必要がある。

担当課	こども家庭課	課長	西村 隆
担当者	中村 智子	問合せ先	0957-54-9100（内線170）

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	乳幼児すくすく健康相談実施回数	人	12	12	12	12	12
②	離乳食教室実施回数	人	23	24	24	24	24

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	乳幼児すくすく健康相談の参加延べ人数	人	255	276	290	290	290
②	離乳食教室の参加延べ人数	人	374	335	310	310	310

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	合計
事業費	122	133	155	2,476	4,476	4,476	11,838
国庫支出金				886	1,886	1,886	4,658
県支出金				886	886	886	2,658
地方債							0
その他							0
一般財源	122	133	155	704	1,704	1,704	4,522
人件費	4,115	3,596	3,887	3,887	3,887	3,887	23,258
職員(人)	0.45人	0.38人	0.42人	0.42人	0.42人	0.42人	2.51人
時間外勤務(h)	5h	0h	0h	0h	0h	0h	5h
嘱託員(人)	0.45人	0.45人	0.45人	0.45人	0.45人	0.45人	2.70人
フルコスト	4,237	3,729	4,042	6,363	8,363	8,363	35,096

妥当性 (市の関与)	妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援は、保健師等の専門職があたっており、市の関与は妥当である。
有効性 (施策貢献度)	専門的な知識を持った職員を配置し、いつでも気軽に育児相談ができる環境が確保されている。育児中の保護者が安全で安心して子育てができる支援体制を図っている。
効率性 (コスト)	子育て世代包括支援センターに専任コーディネーターを配置することにより、地区担当保健師は、要支援者に対しこれまで以上にきめ細やかに継続的に支援に取り組むことができる。

1次評価	担当者の記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり